

特記仕様書

工事概要

工事名称 京都大学(南都)総合研究実験棟新営その他工事
工事位置 京都市左京区吉田橋町 京都大学医学部構内
しゅん工期限 平成12年3月31日(金曜日)
工事の種類・規模等 棟名称 SR5-1
工種 新築
構造・階数 SR5-1
建築面積 1,370.92㎡
延べ面積 1,604.68㎡
工作物等 外構工事 一式
埋蔵文化財調査作業 一式

一般特記事項

総則 1. この工事の請負者は、文部省発注工事請負契約規則(昭和28年文部省訓令)別記第一号の工事請負契約基準、現場説明書、特記仕様書 3 枚、図面 86 枚、文部省建築工事標準仕様書(平成10年版)、文部省土木工事標準仕様書(平成10年版) 工事数量表及び工事記録写真撮影要領に基づき工事を行う
2. 特記仕様書の適用方法
1) 建築工事の項目に記載の表示番号のうち、括弧のないもの、()及び<>を付したものは、それぞれ文部省建築工事標準仕様書の1編、2編及び3編の該当番号を示す。土木工事の項目に記載の()内の表示番号は土木工事標準仕様書の該当番号を示す
2) 特記された材料、製造所、製品名、施工業者等の取扱は、特記されたもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものを使用する場合は、監督職員の承諾を受ける

建築工事

1編 総則 1章 一般共通事項

1.1.14 発生材の処理等 発生材の処理は、下記による
(1) 引き渡しを要するもの なし
(2) 再生資源化を図るもの
1) 品名(コンクリートくず・アクリル樹脂・発生土)
2) 仮置き場(工事用地内)
3) 搬出に先立ち搬出計画書を作成し、監督職員に提出する。
4) 日々の搬出量をとりまとめた土砂等搬出調査書を作成し、監督職員に提出する。
5) 工事発注後明らかになった事情により、上記の指定によりがたい場合は、監督職員と協議する。
(3) 関係法令に基づき適切に処理するもの
1) 品名(建設廃材(その他))
2) 仮置き場(工事用地内)
3) 搬出に先立ち搬出計画書を作成し、監督職員に提出する。
4) 日々の搬出量をとりまとめた土砂等搬出調査書を作成し、監督職員に提出する。
5) 工事発注後明らかになった事情により、上記の指定によりがたい場合は、監督職員と協議する。

1.2.4 工事用電力保安責任者 この工事現場に、下記のいずれかの資格を有する工事用電力保安責任者を選任する
工事用電力保安責任者の資格は次のいずれかによる
(1) 第3種電気主任技術者以上の資格を有する者
(2) 2級電気工事施工管理技術士以上の資格を有する者
(3) 高等学校又はこれらと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者
(4) 旧電気工事技術者検定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者
(5) 公益事業局長又は通称産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者
(6) 第2種電気工事士(旧電気工事士)以上の資格を有する者
(7) 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学(実験を含む)に関する科目を修めて卒業した者

1.5.2 技能士 適用工事種別 技能士名
コンクリート工事 1級型枠施工技能士
鉄筋工事 1級鉄筋技能士
鉄骨工事 1級及び技能士
防水工事 1級防水施工技能士
タイル工事 1級タイル張り技能士
金属工事 1級内装仕上げ施工技能士
左官工事 1級左官技能士
建具工事 1級サッシ施工技能士
ガラス工事 1級ガラス施工技能士
塗装工事 1級塗装技能士
内外装工事 1級内装仕上げ施工技能士

1.5.3 施工の確認及び報告を行う行程

埋蔵文化財調査機械掘削の基準位置の設定
防水層の下部
外壁関係の施工
LGS下部
外部足場等をとりはずす前の段階

1.5.4 施工の検査 1.5.3により報告された段階において検査を行う
1.5.5 施工の立会い 標準仕様書に定めがあるもの以外で、次に示す工事段階及び事項については、監督職員の立会いを受ける
また、立会い方法は、監督職員と打合わせのうえ定める
基準位置及び基準地盤高さの設定時
平板載荷試験時
く体コンクリートの試料採取時及び各種試験時
鉄筋の圧接試験片採取時
鉄骨建て入れ検査及び高力ボルト締め付け検査時

1.6.1 完成図書 名称 体裁等 部数
しゅん功図 製本(A1判) 1部
施工図 製本(A1判) 1部

工事の区分

Table with 4 columns: 名称, 概要, 建電機土木電気関係, 備考. Lists construction items like concrete work, steel reinforcement, and piping with their details and notes.

2編 一般建築工事 1章 仮設工事

(1.2.2) 基準位置及び高さ 基準位置及び高さ -- 図示による(配置図・案内図による)
基準地盤高さ -- 図示による(配置図・案内図による)
(2.2.3) 埋戻し及び壁土 埋戻し及び壁土用の土は下記による
種類 適用箇所
根切り土 全ての埋戻し及び壁土部分
(2.2.5) 不用土処分 構外搬出適切処分
(2.3.2) 管理 土圧計及び計測器を使用する

2章 土工

種類 適用箇所
根切り土 全ての埋戻し及び壁土部分
(2.3.2) 管理 土圧計及び計測器を使用する

3章 地業工事

(3.5.1) 材料 再生クラッシュラン 規格 C-40に準ずる 適用箇所 すべての箇所
(3.8.1) 試験の実施 平板載荷試験 行う(長期許容地耐力25t 1箇所)

4章 コンクリート工事

コンクリートの品質 概要 種類 普通コンクリート
適用箇所 基礎・基礎梁・基礎梁と一体となる床 地階~2階 左記以外
設計基準強度(N/mm²) 24 24 21
スランプ(cm) 15 18 18
(4.12.1) 雑用コンクリートは下記による
種類 適用箇所
雑用コンクリート 捨てコンクリート、土間コンクリート
(4.14.5) コンクリートの強度試験 構造体コンクリートの28日強度の推定試験は、監督職員の承諾した公的試験所で行う
(4.16.2) コンクリート面の処理 種類 適用箇所 図面上の表示
A種 柱・梁・壁等で仕上塗材仕上下地等 コンクリート打放し面(A種)
B種 上記及び下記以外 コンクリート打放し面(B種)
コンクリート打放し仕上げ 図示による部分で、目違い不陸等の極めて少ない良好な面とする。 コンクリート打放し面(化粧)

5章 鉄筋工事

(5.2.1) 鉄筋 名称 種類 径 適用箇所
SD295A D10-D16 下記以外
異形鉄筋 SD345 D19-D25 梁・柱の主筋
SD390 D29-D32 梁・柱の主筋
スパイラル筋 SD295A D13-D19 柱フープ(梁柱口は除く)

6章 鉄骨工事

(6.1.3) 製作工場 製作工場 -- 全国鉄構工業連合会のHグレード以上又は鉄骨建設業協会のA類以上の工場
(6.1.5) 施工管理技術者 鉄骨製作管理技術者 適用する
(6.2.1) 鋼材 種類 材質 備考
平鋼 SS400 規格品
形鋼(H形) SN400B SN490B 規格品
形鋼(外法H形) SN400B SN490B 規格品
鋼板(中・厚) SN400B SN490B 規格品

7章 既製コンクリート工事

(7.2.2) コンクリートブロック積み(縦壁) 普通ブロック種
適用箇所 -- 図示による
(7.4.2) 外壁レンガ レンガの製造所は下記による
(有) 煉瓦計画
(株) 国代耐火工業所
織部製陶(株)

8章 防水工事

(8.4.2) シートの種類 -- 塩化ビニル系
シート厚さ -- 2mm
工法 RP-201工法(合成高分子ルーフィング工業会工法番号)

(8.5.3) 防水層の種別 種別 適用箇所
ウレタン防水 B種 ビロティ(R1処理機)等

F R P 防水 コンパック・ルーフ工法 R-2(大東化工(株))
ボースイテックス F R P-3(大同塗料(株))
屋上防水工法 C T-2-F(大日本インキ化学工業(株))

(8.7.2) 材料 種類 寸法 適用箇所
各種防水材 各種寸法 各種適用箇所

(注)寸法にはバックアップ材の寸法は含まない

9章 石工事

(9.2.1) 天然石の種類等 種類 工法 適用箇所 仕上げの種類 産地
花こう岩 湿式 床 本みがき ジェット加工 南アフリカ
大理石 乾式 壁 本みがき イタリア

10章 タイル工事

(10.2.2) タイルの材料及び工法 名称 生地質・寸法 工法 適用箇所 役物
段鼻タイル うわぐすりの有無 磁器質 施ゆう 階段 無
162*60

段鼻タイルは、標準品(常時生産品)とする

11章 木工事

(11.2.1) 木材 名称 樹種 適用箇所 備考
巾木 ラワン 共通ゾーン

(11.2.3) 集成材 造作集成材・構造用集成材
ひき板の樹種及び厚さ 適用箇所 備考

Project information box containing: 工事名称 (特記仕様書), 編尺 (11.5), 特記仕様書1号, 京都大学(南都)総合研究実験棟 新営その他工事, 京都大学施設部

12章 屋根及びとい工事

Table with columns: 名称, 材質・形状及び寸法, 製造所・製品名. Includes items like ルーフドレイン and 立てどい.

Table with columns: 名称, 材質・形状及び寸法, 製造所・製品名. Includes items like ルーフドレイン and 立てどい.

13章 金属工事

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 天井点検口 and 床点検口.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like マンホール蓋 and 階段すべり止め.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like アルミスパンドレル and 丸環.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like ビットタラップ and シルス点字紙.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like アルミ笠木 and 便所手摺.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 可動手摺 and 小便器用.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 洗面器用 and ガレージ蓋.

13.1.6 既製品以外の金属製品の表面処理

Table with columns: 適用箇所, 金属名称, 材質, 表面処理. Lists various metal parts and their treatments.

14章 カーテンウォール工事

Table with columns: 製作所, 項目, 所要性能. Lists manufacturers and performance requirements for curtain walls.

Table with columns: 項目, 所要性能. Lists performance requirements for curtain walls.

15章 建具工事

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 見本 and アルミニウム製建具.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 新日軽 and セントラル建築.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like アルミ製建具 and 新日軽.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like タイルカーペット and 白種.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like タイルカーペット and 白種.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like タイルカーペット and 白種.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like タイルカーペット and 白種.

17章 ガラス工事

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like ガラス止め材 and シリコンシーリング.

18章 塗装工事

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 防火材料の指定 and 壁内の壁及び天井の塗装仕上げ.

19章 吹付工事

Table with columns: 呼び名等, 色数・表面仕上等, 上塗材の種類, 適用箇所. Lists various coating materials and their applications.

Table with columns: 製造所・製品名, 種類, 性能, 適用箇所. Lists manufacturers and performance requirements for coatings.

Table with columns: 製造所・製品名, 種類, 性能, 適用箇所. Lists manufacturers and performance requirements for coatings.

20章 内外装工事

Table with columns: 防火材料の指定, 材料名, 防火性能, 適用箇所. Lists fireproofing materials and their specifications.

Table with columns: 種類, 厚さ(mm), 適用箇所. Lists types and thicknesses of materials.

Table with columns: 製造所・製品名, 種類, 性能, 適用箇所. Lists manufacturers and performance requirements for materials.

Table with columns: 種類, 色柄, 性能, 適用箇所. Lists types, colors, and performance requirements for materials.

Table with columns: 製造所・製品名, 種類, 性能, 適用箇所. Lists manufacturers and performance requirements for materials.

Table with columns: 種類, 仕上, 厚さ, 適用箇所. Lists types, finishes, and thicknesses of materials.

Table with columns: 製造所・製品名, 種類, 性能, 適用箇所. Lists manufacturers and performance requirements for materials.

Table with columns: 製造所・製品名, 種類, 性能, 適用箇所. Lists manufacturers and performance requirements for materials.

Table with columns: 製造所・製品名, 種類, 性能, 適用箇所. Lists manufacturers and performance requirements for materials.

Table with columns: 製造所・製品名, 種類, 性能, 適用箇所. Lists manufacturers and performance requirements for materials.

Table with columns: 製造所・製品名, 種類, 性能, 適用箇所. Lists manufacturers and performance requirements for materials.

Table with columns: 製造所・製品名, 種類, 性能, 適用箇所. Lists manufacturers and performance requirements for materials.

Table with columns: 製造所・製品名, 種類, 性能, 適用箇所. Lists manufacturers and performance requirements for materials.

耐火間仕切壁

Table with columns: 製作所, 2時間耐火, 1時間耐火. Lists manufacturers and fire resistance ratings for fire walls.

Table with columns: 製造所・製品名, 種類, 性能, 適用箇所. Lists manufacturers and performance requirements for fire walls.

Table with columns: 製造所・製品名, 種類, 性能, 適用箇所. Lists manufacturers and performance requirements for fire walls.

21章 雑工事

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 黒板・白板 and 洗し台.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 洗し台 and 吊戸棚.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 可動間仕切壁 and 製造所.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 断熱材打込み工法 and 種類.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 断熱材打込み工法 and 種類.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 断熱材打込み工法 and 種類.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 断熱材打込み工法 and 種類.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 断熱材打込み工法 and 種類.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 断熱材打込み工法 and 種類.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 断熱材打込み工法 and 種類.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 断熱材打込み工法 and 種類.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 断熱材打込み工法 and 種類.

Table with columns: 名称, 製造所・製品名, 適用箇所. Includes items like 断熱材打込み工法 and 種類.

土木工事

1章 一般共通事項

(1.5.3) 施工の確認及び報告	施工の確認及び報告は次による 下張り等の完了 路床の完了、路盤の完了 管布設の完了
(1.6.1) 完成図等	完成図等として次のものを提出する (1) 平面図の完成図 原因及び焼き図製本

2章 材料

2節 土 (2.2.1) 盛土・埋戻土	工事に使用する土は次による 材料名 規格・寸法等 使用工種 備考 発生土 砂質土 全般
2節 石材及び骨材 (2.3.2) 積石、敷石	本工事に使用する積石、敷石は、次による 材料名 規格・寸法等 使用工種 備考 五砂利 20φ 犬走
(2.3.8) 基礎材料等	本工事に使用する基礎材料等は、次による 材料名 規格・寸法等 使用工種 備考 再生クラッシュラン RC-40 付属施設工、排水工
(2.3.9) 路盤用材料	上層路盤材料 材料名 規格・寸法等 使用工種 備考 再生粒度調整砕石 RM-40 道路舗装工
6節 鉄及び鋼材等 (2.6.3) 鉄筋コンクリート用棒鋼	種類 形状寸法 使用工種 備考 異形棒鋼 SD295A コンクリートよう壁、スロープ
(2.6.7) 鍛鋼品・鋳鋼品・鋳鉄品	種類等 形状寸法 使用工種 備考 グレーチング蓋 200*995 (T-2) 排水工 カネソウ(株) (有限) 450*450 (T-2) フサリ止 排水工 カネソウ(株) (有限) 450*450 (T-20) 細目 フサリ止 排水工 福西鋳物(株) 1000*200 (T-20) 細目 固定ボルト 第一機材(株) マンホール蓋 鉄製蓋450, 600φ 1-2 フサリ止 排水工 (株)長谷川精工所MHB-RP, MHB-SP 福西鋳物(株) SF-BKR, SF-ANDP 第一機材(株) DMHB-R2P, DMHB-P (株)長谷川精工所MHA-RP, MHA-SP 福西鋳物(株) SF-ANDRP, SF-BHP 第一機材(株) DMHA-DR2P, DMHA-PD

9節 レディミクストコンクリート (2.9.1) レディミクストコンクリート	本工事に使用するコンクリートは、次による 使用工種 種類 備考 全般 レディミクストコンクリート
(2.9.2) 設計基準強度	構造物の種類 設計基準強度 スランプ 備考 コンクリートよう壁、R0-F 21 8 その他 16 8

10節 セメントコンクリート製品 (2.10.2) セメントコンクリート製品 JIS規格品	本工事に使用するセメントコンクリート製品(JIS規格品)は、次による 材料名 規格・寸法等 使用工種 備考 歩道境界ブロック A-150/170×200 付属施設工
-----------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------

(2.9.3) セメントコンクリート製品
本工事に使用するセメントコンクリート製品(JIS規格品以外)は、次による

12節 7.5MPa級コンクリート製品 (2.12.1) 7.5MPa級コンクリート製品	種類 形状寸法等 使用箇所 製品名(製造所) 備考 防火水槽 40t 付属施設工 市場品
----------------------------------------------	-------------------------------------------------

15節 舗装材料 (2.15.1) 舗装土	本工事に使用するアスファルト混合物は、次による 材料名 規格・寸法等 使用工種 備考 密粒度 1.3 車道舗装工 表層
-----------------------	-------------------------------------------------------------------

(2.15.5) 土壌改良剤	本工事に使用する材料は、次による 材料名 規格・寸法等 使用工種 備考 土壌改良剤 バーク堆肥 舗装工(低木) 日本バーク堆肥協会の製品とする ※埋戻土量の10%を混入する
----------------	----------------------------------------------------------------------------------------------

16節 その他の材料 (2.16.7) 合成樹脂製品	本工事に使用する材料は、次による 材料名 規格・寸法等 使用工種 備考 下水道用環状塩化ビニル管 φ150-300 管きよ工 JSWAS K-1
----------------------------	--------------------------------------------------------------------------------

(2.16.10) その他の材料	本工事に使用する材料は、次による 材料名 規格・寸法等 使用工種 備考 レンガ 100*120*60 舗装 市場品 点字ブロック 300*300*60 舗装 市場品
------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------

埋蔵文化財調査

遺構部分の発掘にあつては、京都大学埋蔵文化財研究センターが行う調査に必要な発掘作業等(発掘に必要な仮設、機器等を含む)を、センター作業員の指導・立会により施工すること。本作業の実施においては、発掘調査員の指示に基づき出土品を高めることのないよう慎重に行うものとする。また、出土品の水洗いのうえ発掘調査員の指示を受けコンテナ等に納める。

基準点測量	国土産権による座標・標高を確認できる仮基準点を設置すること。
表土発掘	パワーショベル等にて図示の範囲を所定の深さまで発掘する。なお、監督職員の指示により爪先端に鉄板を取り付ける。(すき取り時)

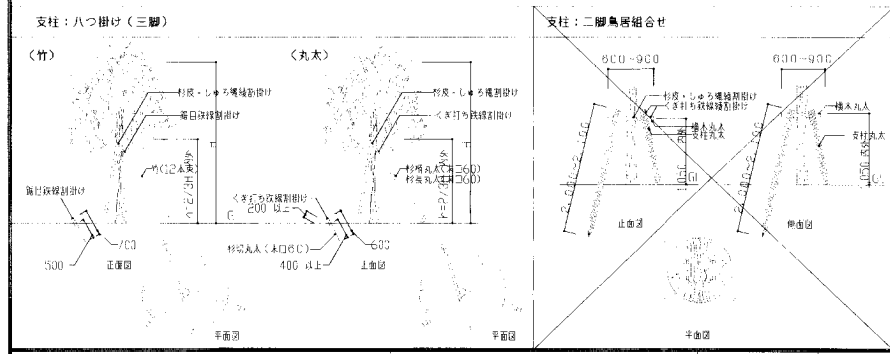
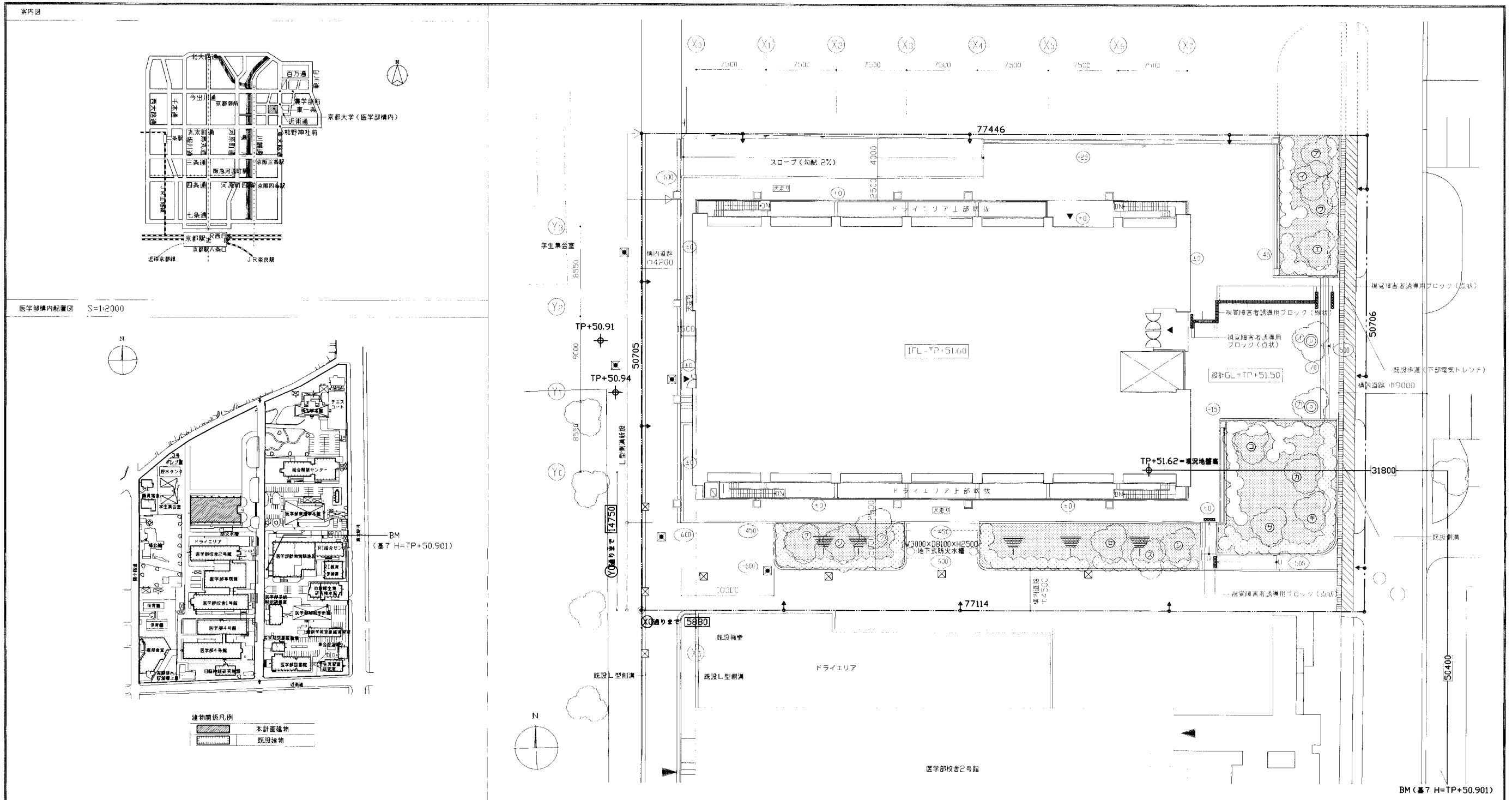
埋蔵文化財包含層発掘	発掘職員の指示に基づき人力にて慎重に発掘する。作業員 証 1, 200人 なお、日々の作業については作業の促進状況により発掘調査員と協議のうえ、適宜配置し、工事を進めるものとする。
------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------

その他
1) 請負者は、この契約の履行により出土品を発見したときは、直ちに報告するものとする。
2) 出土品は、京都大学に帰属するものとする。
3) 作業員の雇用については出勤簿等で調整し、発注者の要求があれば指示できるようにしておくこと。
4) 調査の結果については、作業員数及び作業の概要等を取りまとめた報告書提出する。

工事数量表

名称	単 位	数 量	備 考
(1) 土 工			
すき取り	一式	1	参考数量
根切り	m ³	1.0	m3
埋戻し	m ³	1.0	m3
不用土処分	m ³	471	m3
(2) 舗 装			
アスファルト舗装	m ²	886	m2
玉砂利敷き	m ²	227	m2
レンガブロック敷	m ²	530	m2
屋外階段	一式	1	
スロープ	m	60.2	m
手摺込み	m	2.2	m
緑石	m ²	39.7	m2
緑石	m ²	78.0	m2
(3) 排 水			
雨水排水金所	か所	14	か所
汚水排水金所	か所	21	か所
実験排水金所	か所	13	か所
排水管	m	158	m
環状排水溝	m	34.9	m
環状排水溝	m	170	m
環状排水溝	m	31.5	m
環状排水溝	m	2.7	m
環状排水溝	m	59.7	m
プレキャストL型側溝	m	88.0	m
(4) 舗 作 物			
コンクリート機壁	m	98.3	m
地下式防火水槽	か所	1	か所
(5) 理 境 緑 化			
高木移植工	本	1	本
高木移植工	本	3	本
高木移植工	本	3	本
高木移植工	本	176	本
高木移植工	本	446	本
高木移植工	本	176	本
高木移植工	本	435	本
(6) 撤 去			
アスファルト舗装撤去	m ²	859	m2
アスファルト舗装撤去	m ²	11.0	m2
緑石撤去	m ²	133	m2
L型側溝撤去	m	56.5	m
レンガ積み撤去	m ²	20.6	m2
防火水槽撤去	か所	1	か所
木根撤去	m	74	m
免却砂置場	m ³	2.6	m3
コンクリートスラブ撤去	m ²	11.2	m2
免却砂置場	m ³	11.2	m3
コンクリートブロック撤去	m ²	11.2	m2
樹木撤去	本	1	本
樹木撤去	本	1	本
樹木撤去	本	1	本
樹木撤去	本	1	本
樹木撤去	本	1	本

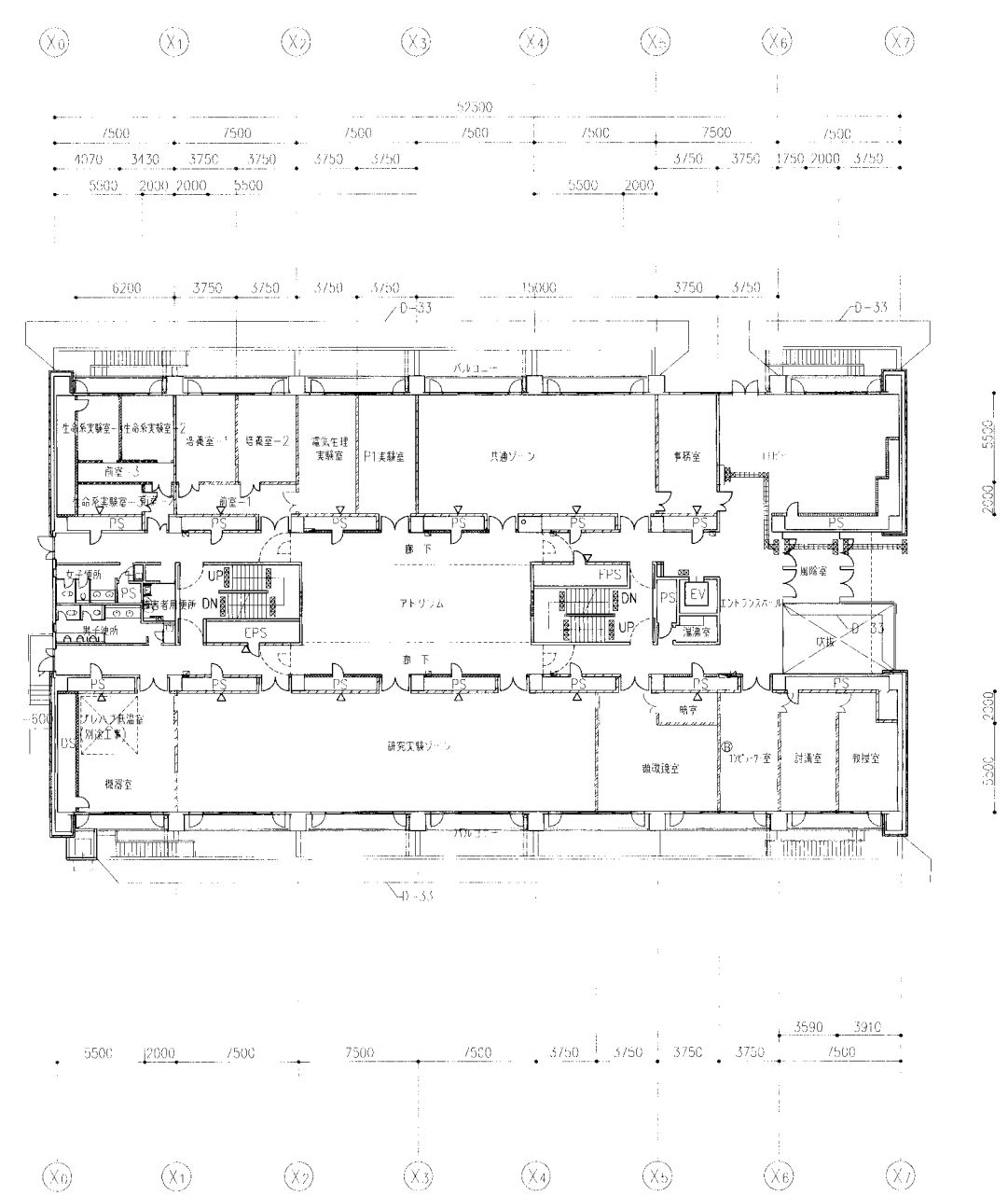
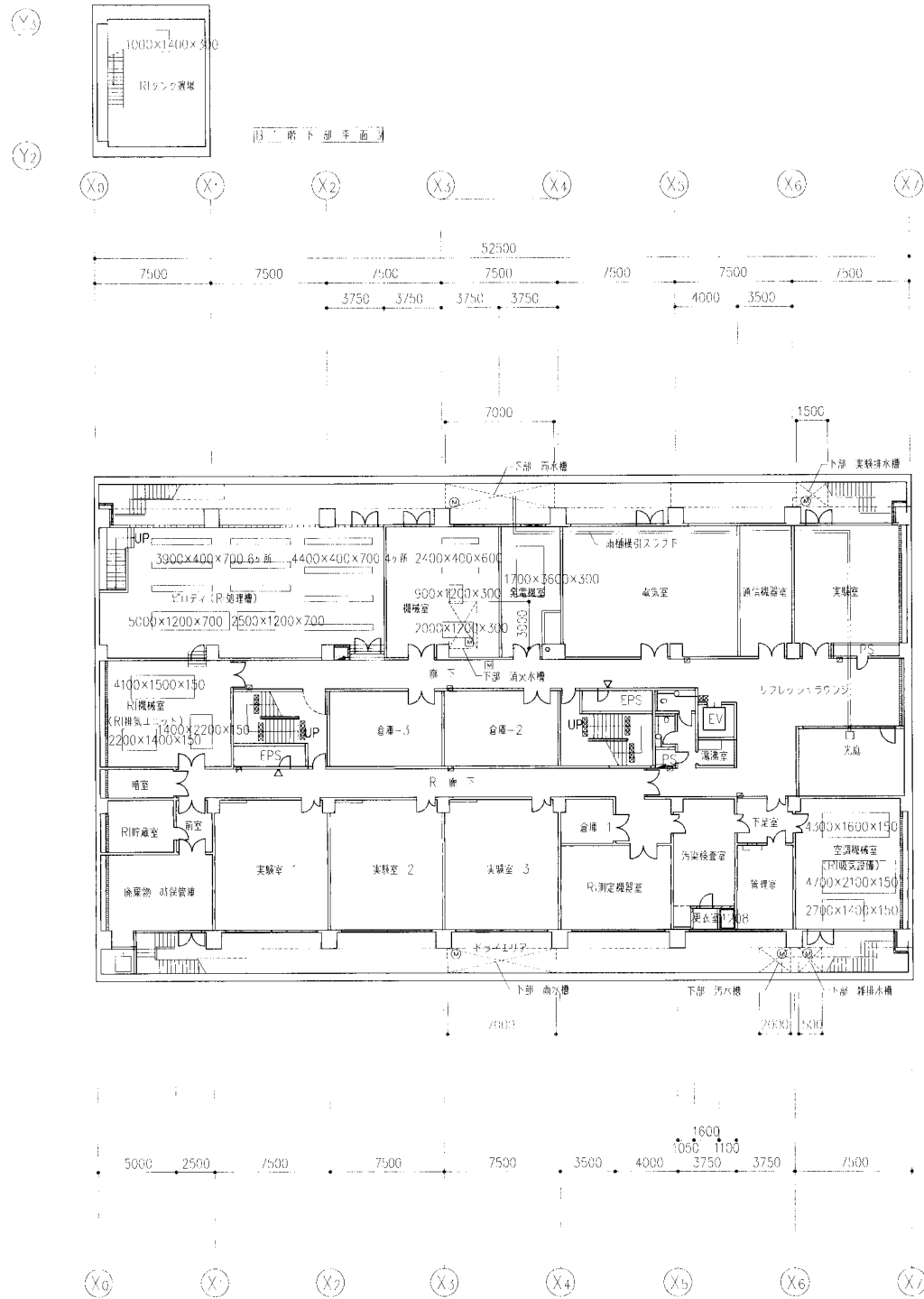
工事名称	編 尺	特 3 枚の内
京都大学(南)総合研究実験棟	平成 17. 5.	3号
新築その他工事	部長 課長 課長補佐 技 師 技 師 技 師	
図面名称	特記仕様書 3	京 都 大 学 施 設 部



植栽リスト (H, C, W 単位: m)

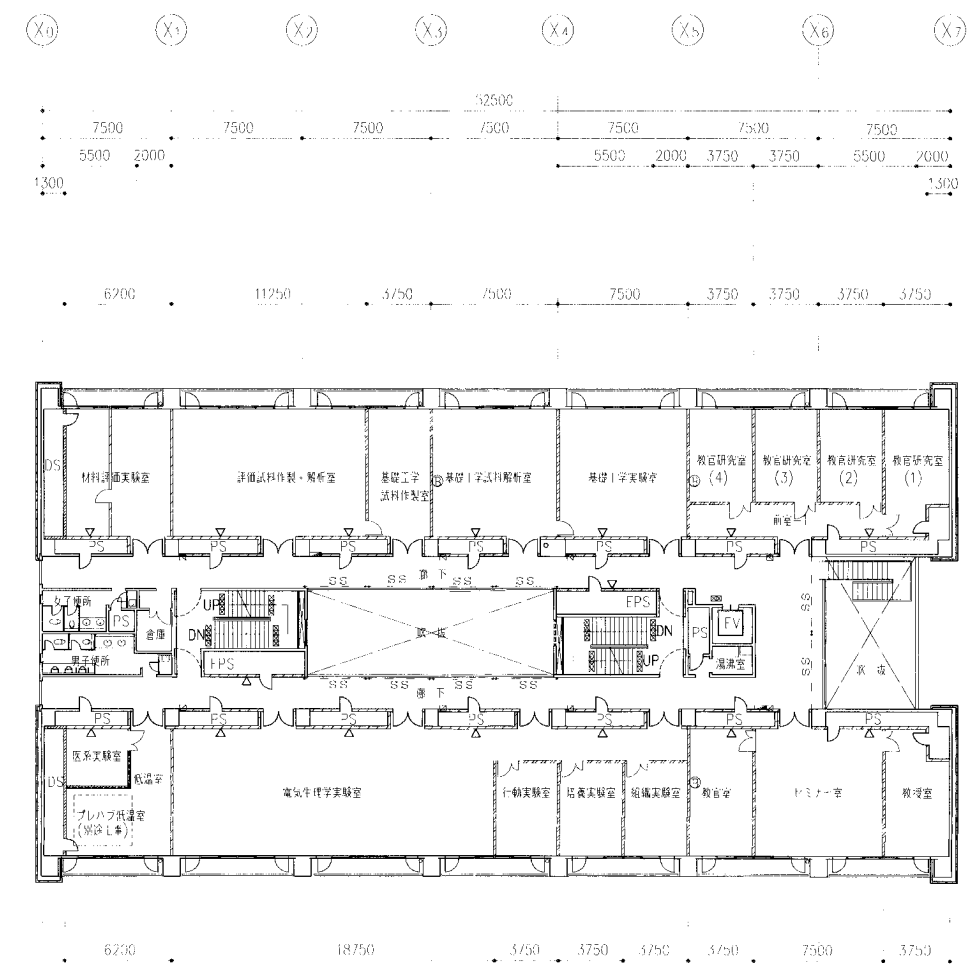
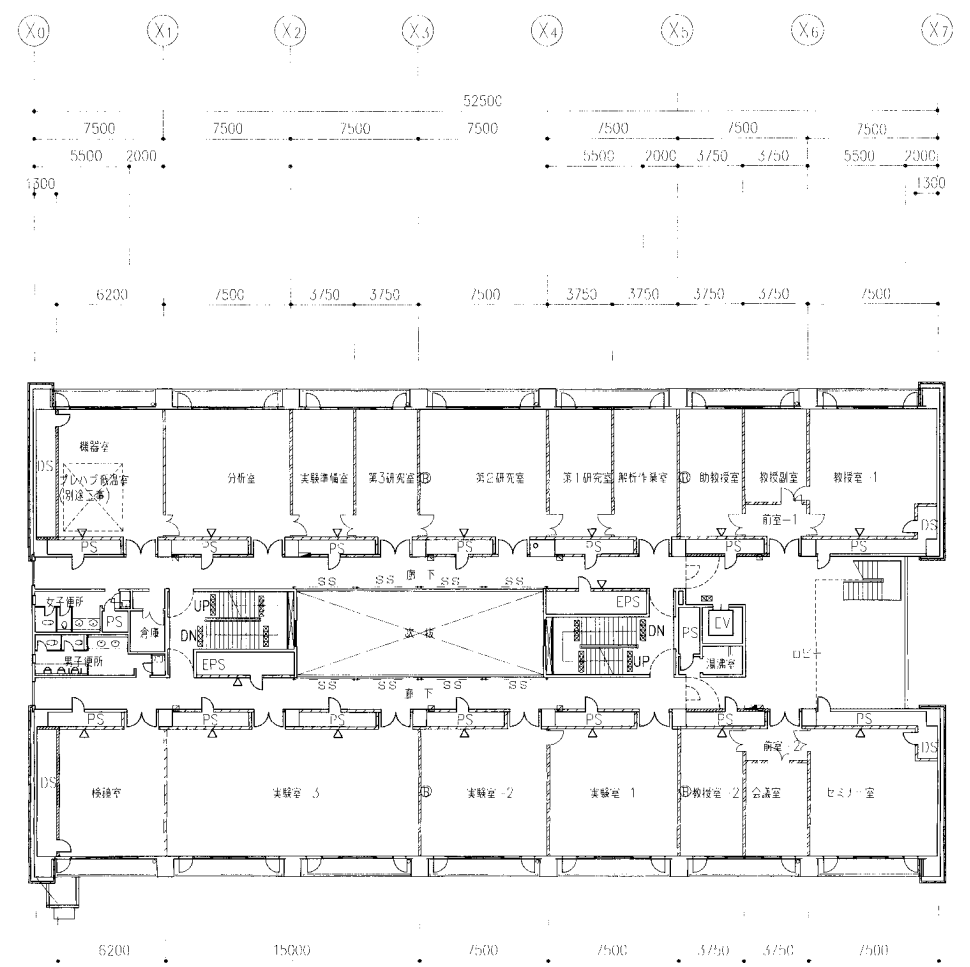
低木						高木																	
凡例	名称	H	W	植込密度	数量(株)	備考	客土量(m ³ /株)	記号	名称	H	C	W	支柱	備考	客土量(m ³ /本)	記号	名称	H	C	W	支柱	数量(本)	客土量(m ³ /本)
	ヒラドツツジ	0.5	0.3	4株/m ²	446		0.026	㊦	シュロ			0.6		既存樹木		㊧	クワ			1.0	八つ掛け(丸木)	移植樹木	3.37
	サツキツツジ	0.3	0.4	4株/m ²	176		0.02	㊨	シュロ			0.6		既存樹木		㊩	ナンキンハゼ	3.5	0.18	1.2	八つ掛け(竹)		0.209
	高麗芝(平面)	-	-	-	435(m ²)	7分貼り	床土t=30	㊪	シュロ			0.6		既存樹木		㊫	ナンキンハゼ	3.5	0.18	1.2	八つ掛け(竹)		0.209
								㊬	クスノキ			0.8	八つ掛け(丸木)	移植樹木	3.37	㊭	クヤキ	4.5	0.18	1.5	八つ掛け(竹)		0.209
								㊮	サクラ			0.9		既存樹木		㊯	ナンキンハゼ	3.5	0.18	1.2	八つ掛け(竹)		0.209
								㊰	サクラ			1.0		既存樹木		㊱	クヤキ	4.5	0.18	1.5	八つ掛け(竹)		0.209
								㊲	サクラ			0.9		既存樹木		㊳	クヤキ	4.5	0.18	1.5	八つ掛け(竹)		0.209
								㊴	クスノキ			0.9		既存樹木									

・客土は現場発生土とする。
 ・植付け時、土壌改良材等と混合して使用する場合は、混合率を乗じて客土量を算出する。
 ・土壌改良材はパーク堆肥(比重500kg/m³)を使用し、混入率は客土量の10%とする。



F. 例		① 格子 ② ③	
コンクリート壁	レンガ積壁	EPS	電気配電スペース
コンクリートブロック		DS	タクトスペース
F0.565下地 P.012.5+9.5全面張り (耐火構造)		SUS	スチール製ラック
F0.565下地 P.H.02.5+9.5全面張り	(M)		消火器ボックス
F0.565下地 P.H.01-12全面張り	(M)		遮音壁用吸音材等ブロック目録表 ④ ⑤ ⑥
F0.565下地 P.H.01-13(換気用)			吸音壁用 コンクリートブロック
F0.565下地 P.H.01-13(換気用)			吊钩用 吊钩1000 SUS
F0.565下地 P.H.01-13(換気用)			
ネットフラス			
スチールパネーション			
スチールパネーション耐火構造			

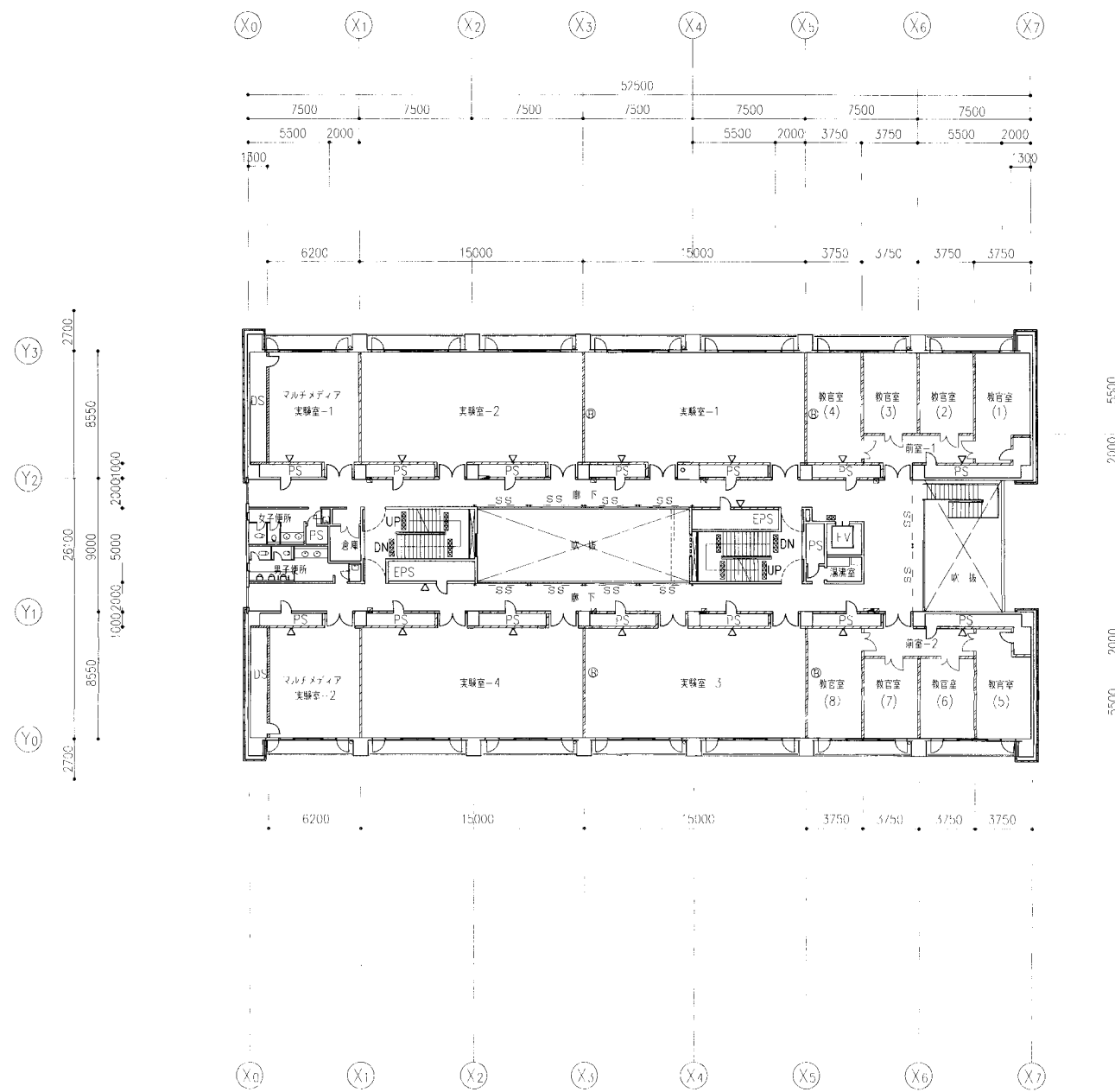
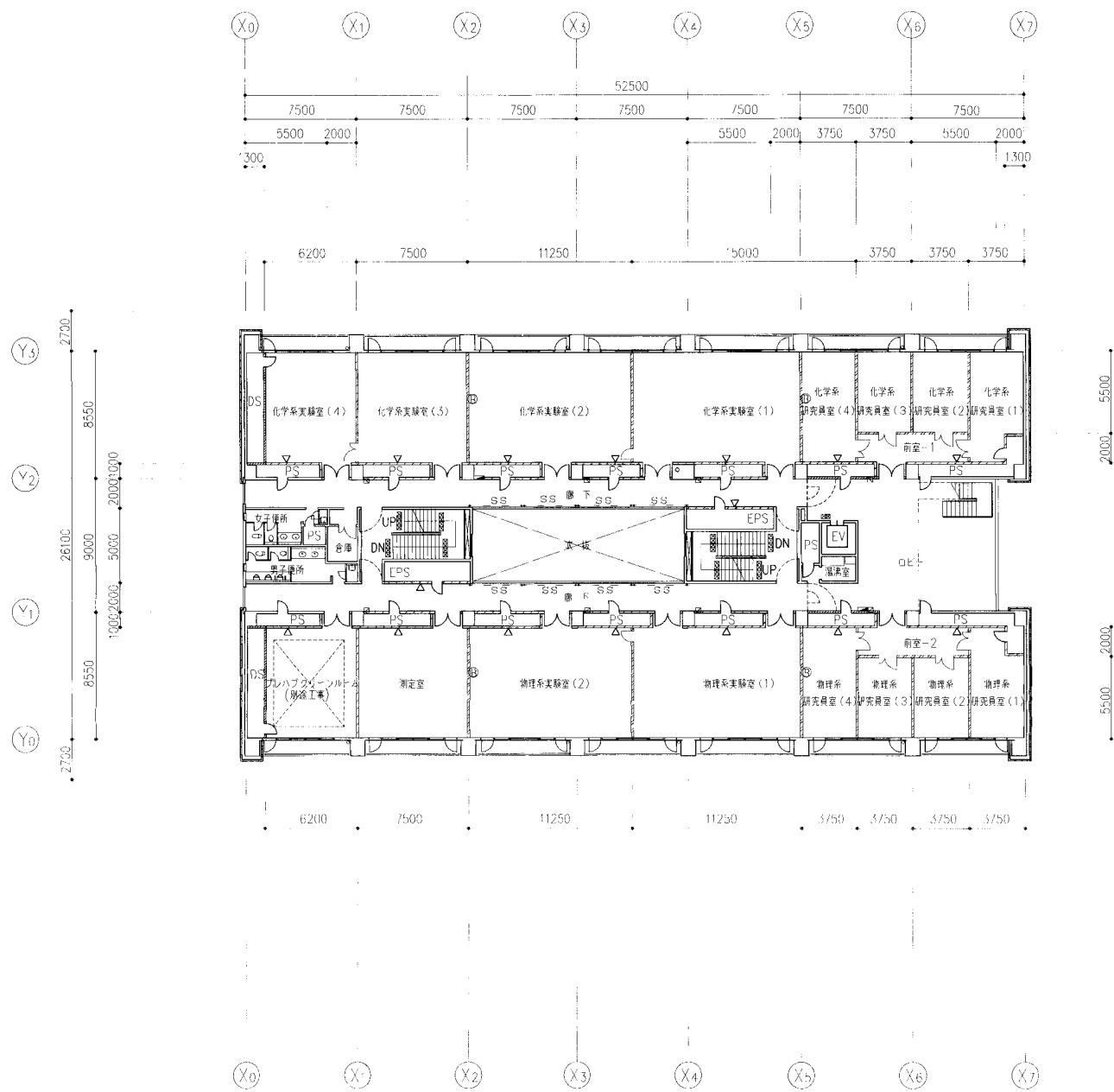
revisions	京都大学(南館)総合研究実験棟新築工事	平成 11. 11. 11. 校の内 8 号特記 部長 課長 課長補佐 部長 設計 京都大学 建設部	project no.	京都大学(南館)総合研究実験棟新築(建築)	3階/1階平面図	建築 A-07
			date	drawn by	checked by	



凡 9

2階平面図		3階平面図	
コンクリート壁	レンガ積壁	FPS	電気配管スペース
コンクリートブロック		DS	ダクトスペース
LG S65下地 P-B1(2.5+9.5片面床シ(耐火構造))		SS	メーラリキョウキツクツ
LG S65下地 P-B1(2.5+9.5片面床シ)	(M) マルメー4800φ (高層型) SUS製タフラス	LI	消火器ボックス
LG S65下地 P-B1(1.71(2階階段))	(M) 電線マニホウ箱(高層型) SUS製タフラス	□	視覚障害者用誘導ブロック(緑色)凸状
LG S65下地 P-B1(1.5(1階階段))	智線 緑色R1000φ SUS	□	視覚障害者用誘導ブロック(緑色)凸状
LG S65下地 P-B1(1.5(1階階段))	智線 緑色R1000φ SUS	□	視覚障害者用誘導ブロック(緑色)凸状
LG S65下地 P-B1(1.5(1階階段))	智線 緑色R1000φ SUS	□	視覚障害者用誘導ブロック(緑色)凸状
ネットフリス	※R.U. ※1/F以下 建築部 緑色R1000φ		
スチールオーバー・ラック	※R.U. ※1/F以下 建築部 緑色R1000φ		
スチールオーバー・ラック	※R.U. ※1/F以下 建築部 緑色R1000φ		

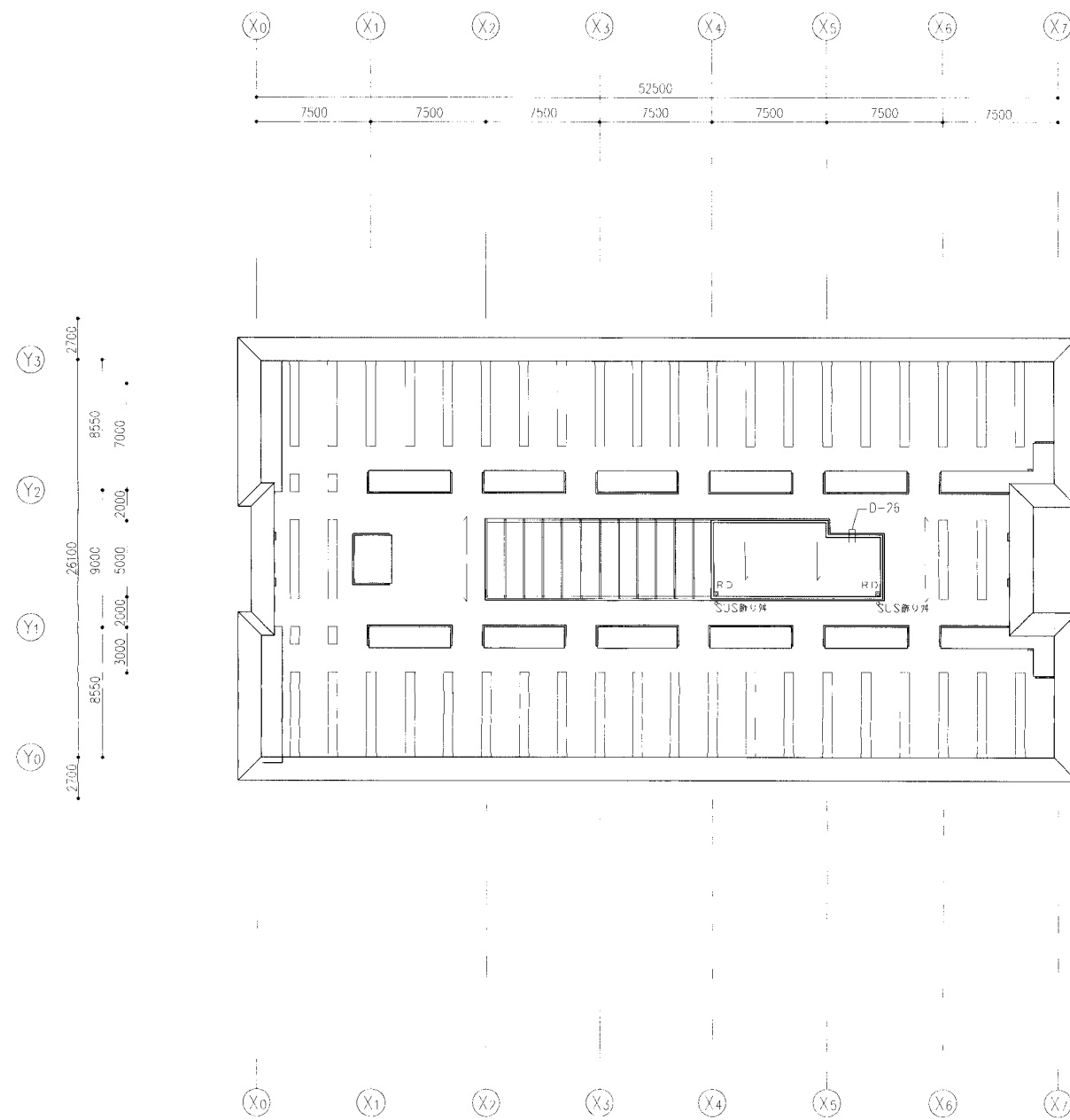
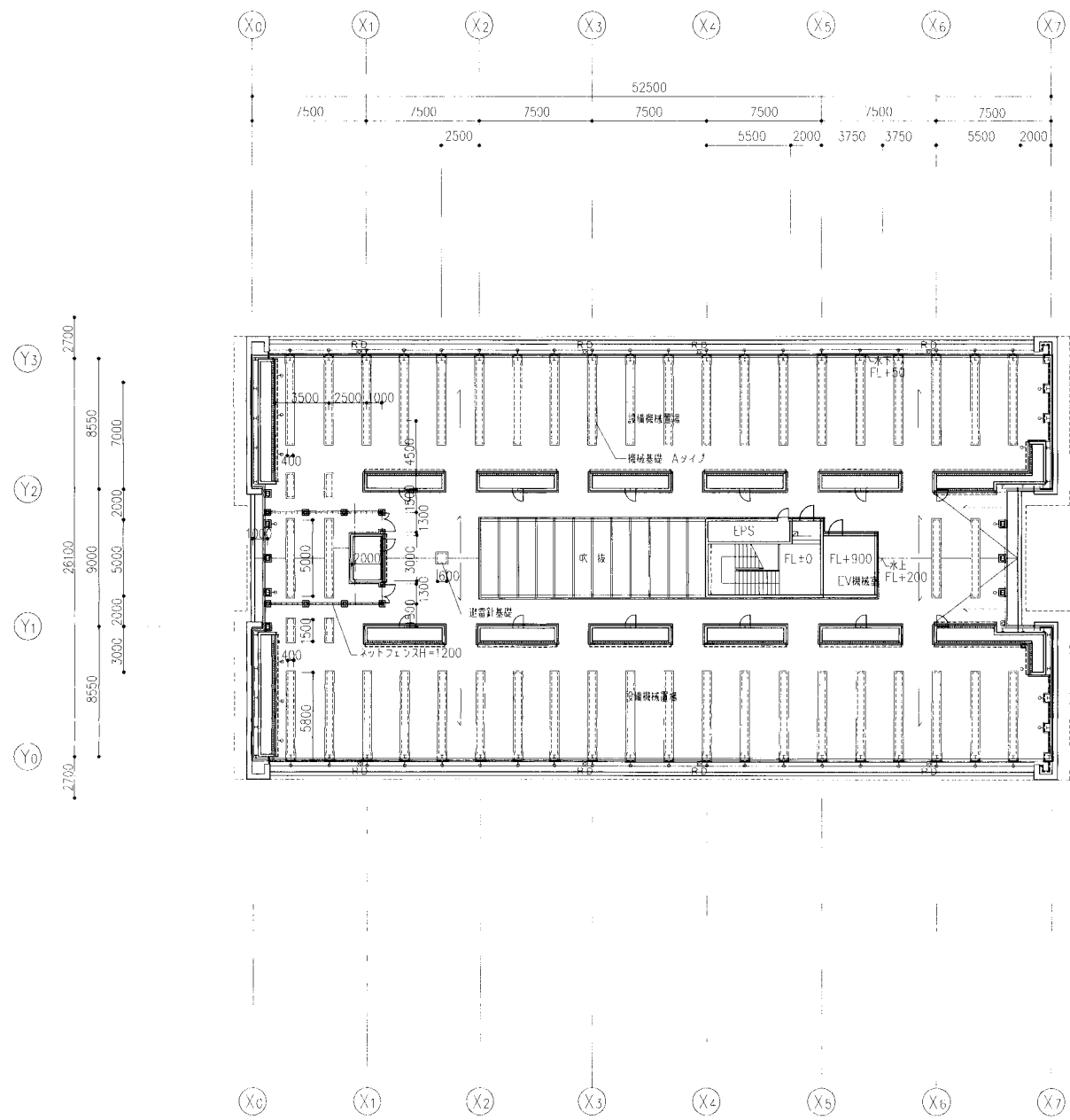
revisions	京都大学(南館)総合研究実験棟新築その他工事	平成 17. 5. 16 校の内 特記 部長 課長 課長補佐 課長 設計 京都大学施設部	project no. 京都大学(南館)総合研究実験棟新築(建築)	2階/3階平面図	建築
			date	drawn by	checked by
					scale 1:200
					A-08



凡 例		4 階 平 面 図	
	ジョイント等		レンガ積壁
	ジャンボトブロック		EPS
	LG565下巻 P-B12J-9.3巻面張り(防火構造)		電気配管スペース
	LG565下巻 P-B12.5+5.5巻面張り		ガラススペース
	LG565下巻 P-B21+21(2巻面張り)		スチール製シャッター
	LG565下巻 P-H15+15(4巻面張り)		消火器ボックス
	LG565下巻 P-B15-KRB タンク巻面張り6kg/m3		視覚障害者用誘導ブロック目録表 図点状
	ネットフェンス		機械基礎 ①タイプ-Dタイプ
	スチールバーベキュー		
	スチールバルコニー		

5 階 平 面 図

revisions	京都大学(産部)総合研究実験棟新築その他工事	平成 11. 5. 26 枚の内 10 号 特 記 部長 課長 課長補佐 課長 設 計 東 京 大 学 農 学 部	project no. 京都大学(産部)総合研究実験棟新築(建築)	4 階/5 階平面図	建 築
			date	drawn by	checked by
					scale 1:200
					A-09



3F 断面三面図

3F 平面図

凡 例	レンガ積壁	LPS	電気配管スペース
コンクリート壁		DS	ダクトスペース
コンクリートブロック		SS	スチール製壁仕切り
LG565上地 PB12.5+9.5両面張り(耐火構造)	マツタ 6E00非(耐火型) SUS製クラッパ共	☑	消火器ボックス
LG565下地 PB12.5+9.5片面張り		☑	障害物除去用設備ブロッカーH様状 点状
LG565下地 PB21+21(2時間耐火)	化粧タタキ 4E00 ² (耐火型) SUS製クラッパ/A	W(X)XH	視覚遮壁 Cタイプ・1タイプ
LG565下地 PB15+15(1時間耐火)	壁紙 珪藻土系1000 SUS		
LG565下地 PB15+KB6 クラスター4孔系16g/m ³	FRP 4-ドレイフ 鋼製製 厚さ1000		
ネットフェンス	屋内消火栓、連絡排水管		
ストールパーティション	丸棒 SUS製		
スター＆イーキュン耐火構造	配管スペース		

revisions

京都大学(南館)総合研究実験棟新築その他工事

平成 11. 5. 36 枚の内 11 号 特 記
 部長 課長 課長補佐 課長 設計
 京都大学 建設部

project no. A3684
 date _____ drawn by _____ checked by _____

棟層階平面図・屋根状況
 scale 1:200

建築
 A-10

外部仕上	
(A)	レンガ積
(B)	コンクリート化粧打放し フッ素樹脂クリア吹付け
(C)	アルミパネル ウレタン樹脂焼付塗装
(D)	アルミカーテンウォール ウレタン樹脂焼付塗装
(E)	アルミサッシュ 二次電解着色
(F)	アルミカブリ(防虫網付) 二次電解着色
(G)	スチールドア(SOP)
(H)	ステンレスドア(HL)
(I)	手摺-手摺子SUS
(J)	アルミ製目隠しルーバー ウレタン樹脂焼付塗装
(K)	アルミ笠木 二次電解着色
(L)	コンクリートブロック積 乾式モルタル

